

平成21年5月1日
神付市民農園管理組合

桜の花も終わり、青葉若葉が目にしみる頃となりました。農園もオープンしてから早5年目を迎え、この間利用者の皆さんの温かいご支援ご協力をいただき、おかげさまで大変にぎやかな農園になりました。これからも楽しい農園や、借りて良かったと思えるような農園になるよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

さて、暖かくなって来て、さあこれから何を植えようかなあ、去年は甘いトマトが出来たので今年も同じようにつくろうとか、あれこれ考えるのが楽しい時期になりました。苗がホームセンターなどで随分早くから出回っていますが、夏野菜の植え付けは、これからが一番いい時期です。夏野菜は寒さに弱く、生育適温が20～25度で、最低温度が13～15度になるのを待って植えるのが最適だからです。美味しい野菜づくりに楽しい汗を流してください。

★ 常設のバーベキューコンロを2個交流館の横に造りました。

利用料 コンロ1個使用で1,000円（人数にかかわらず）

1人当り200円（農園の食器を使う場合は、100円の追加）

幼稚園以下は無料

尚、使用する炭は神付産土の森の会の炭焼きクラブで焼いた地元産の良質の炭を使用いたします。

★ 農園で軽のトラックを購入しました。自宅から肥料など重たい荷物を農園に運ぶ場合などに限って使って下さい。農園以外で荷物を運ぶため等に使うことは出来ません。

燃料費等の経費がかかることから3時間以内で1,500円、3時間を越える場合3,000円いただきます。

★ もうすぐ農園の周囲に電気柵を張りますので、道具類などの邪魔になる物を置かないようにして下さい。また、電気柵の延長が1,000メートル余りにもなり、線に草が触れると電気がショートすることから、線の下草を枯らすため除草剤を使うことがありますのでご了承下さい。

★ 今年はさつまいもの苗は農園で販売しません。昨年までさつまいもの苗をつくっておられた方が高齢で止められたため、植えられる方は各自で用意してください。

★ お願い、 通路に工具箱や丸太の腰掛等私物を置かれると草刈りの邪魔になりますので、各自の畑の中に置いて下さい。また畑から引いた雑草等も通路に積み上げないで撤去してください。特にビニールやひも類は機械に巻きついて故障の原因になったり、野菜くずと一緒に捨てられるとあとの処理が大変ですので園内に捨てないようにして下さい。

★ 5月10日（日）10時から交流館において「神付・産土の森の会」の総会が開催されます。当日は多少ご迷惑をおかけすることと思いますが、よろしくお願い致します。なお、総会終了後（11時の予定）に1周年記念講演が開催されます。森の会以外の方々もぜひご出席ください。

記念講演

演者 原不動滝観光組合常務理事 幸福重信氏

題目 『村づくりへの思い・森づくりへの思い』

幸福さんは宍粟市波賀町原という鳥取県との境の山深い小さな集落にお住まいで、長い間、営林署にお勤めで林業にたずさわってこられました。また、この集落そのものも、長い間、林業で生活してきましたが、林業が廃れるとともに、他の山村と同様に若年層の流出と少子高齢化による村の荒廃が進んできました。その中で、幸福さんたちは地域の観光資産を生かした不動滝施設やりんご園などを開設され、村の活性化に努力をされました。特に4年前の秋、森にどんぐりなどの餌がなくなった熊が、里に下りてきてリンゴ園が全滅させられたことが、新聞などで報道され、大きな反響を呼んだことを記憶されていらっしゃる方がおられるかもしれません。それ以降、周辺のスギ、ヒノキ林を間伐され、その空間に広葉樹を植えて、どんぐりのなる森づくりを進めて、人と山の動物との共生をしようとされています。また、そのことに賛同された都会のボランティアが毎年、森林作業に参加してくれるようになっており、多少でも村の活性化につながっているとのことでした。

